

見積書(概略)

平成30年5月20日

株式会社

御中

下記の通りお見積申し上げます

受渡期日 受注後 9～10ヶ月

受渡方法 機器設置引渡し

取引方法 発注時50%、現地出荷前45%
稼働時5%

有効期限 発効日より1ヶ月以内

(合)バイオ燃料

神奈川県厚木市温水476

合計金額(円、税込)		277,209,000		消費税 20,534,000
摘要	数量	単価	金額(税抜)	
1 プラスチック油化装置、付帯設備一式	1	198,000,000	198,000,000	
2 デーゼル発電付帯設備(100KW)	1	7,150,000	7,150,000	
3 設置・配管・配線費(@10%)	1	20,515,000	20,515,000	
4 輸送費(輸入船便・陸輸送)・関税(@5%)	1	11,280,000	11,280,000	
5 保険料(2%)	1	4,510,000	4,510,000	
6 試運転(製造元派遣)・教育等	1	3,000,000	3,000,000	
7 建設, 土建, 系統接続費, 他(見積外)				
8 プロジェクト管理費(@5%)	1	12,220,000	12,220,000	
9 保守部品, 保守費(見積外)				
合計			256,675,000	

備考	<ul style="list-style-type: none"> ・上記見積金額は弊社受注範囲の設備価格、及び稼働補助・教育費等を含みます ・廃プラ油化装置はインドAPC社製(3600トン/年)であり、原料は廃プラ(PE/PP/廃タイヤ、製品は分解油(軽油相当)及びカーボン・ブラック(CB)を製造します ・油化装置への原料投入は原料フィーダーにより行い、油化装置は連続自動化で廃プラ類に加え、廃タイヤの油化も、別々のブロック運転が油化可能です ・廃プラはチップ状25mm以下とし、廃タイヤも同一サイズ、スチール除去 ・本油化装置は、単なる熱分解ではなく触媒分解法の油化装置です。触媒により軽油留分を多く取り出せます(触媒2種類使用、触媒費10円/L程度) ・分解油の収率は、分解試験(有料)での確認が必要ですが、概略、廃プラ類12トン/日に対し、分解油8,400L/日～10,800L/日、C.B. 600～960Kg/日、廃タイヤ12トン/日に対し、分解油4,800L/日～5,400L/日、C.B. 3,600～4,200Kg/日を製造できます ・分解油はボイラー燃料なら100%で使用可能です。ディーゼル建機、発電機(CHP)の燃料用途では30～50%以下とし、他に軽油・バイオ油/BDF等とのブレンド燃料油を使用します ・ディーゼル発電機(CHP)設備は、別と見積可能です(ブレンド油で約4.5KWh/日) ・現地荷下ろし重機、作業員補助人工、分電盤等は顧客側で準備下さい
----	--

- ・現地出荷1年後、稼働1500時間経過後迄は、原則無償保証です
その後の保守費は、別と御社の保守対応作業のご要望(予防・故障時)を
考慮致します
- ・設備設置面積(屋内)は500~600m²程度を想定しています。
建屋の天井高さは10m強が必要です(下記添付図参照)

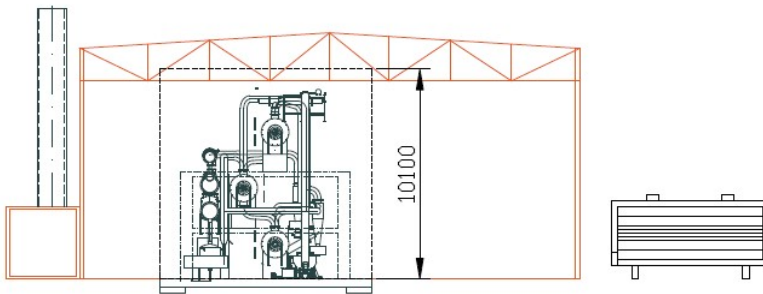
以上

1. 油化装置(インド製の例)

他に欧米製もありますが、価格は2~4倍します。



2. 油化機(建屋天井高さ)



以上